

平成30年度 釧路地区中学校体育大会サッカー大会
兼 第57回 北海道中学校サッカー大会釧路地区予選

開催要項

1. 主催 釧路地区中学校体育連盟
2. 共催 釧路地区サッカー協会
釧路地区中学校体育連盟サッカー専門委員会
3. 会期 平成30年6月30日(土), 7月1日(日), 7日(土), 8日(日)
4. 会場 (1) 開会式 行わない。
監督会議 平成30年6月4日(月) 16:00~
釧路市立鳥取中学校
なお、代表者または代理者の出席がないチームは代表者会議の議事内容を会議の総意に一任するものとする。
(2) 競技 釧路市立鳥取中学校グラウンド, 釧路市立景雲中学校グラウンド
釧路市民陸上競技場附属競技場
(3) 閉会式 決勝戦終了後行う。決勝を戦った両チームが参加するものとする。
5. 参加資格 (1) 釧路地区中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍し、(公財)日本サッカー協会に加盟登録した生徒で、当該学校長が出場を認めた生徒とする。
(2) 年齢は平成15年4月2日以降に生まれた者に限る。
(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、事前に釧路地区中学校体育連盟事務局に問い合わせること。
(4) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。
(5) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者は校長から暴力等による指導措置が無いこと。
(6) 外部指導者(コーチ)は、当該学校の校長が認めた者で、釧路地区中学校体育連盟に登録された者とする。登録のない者のベンチ入り及び、あらゆるコーチングを禁止する。
(7) チームは単一学校の生徒で編成されたものであること。ただし、地区中体連会長が認めた合同チームはその限りではない。
複数校合同チームの引率・監督は、出場校の校長または教員があたるものとする。ただし、やむを得ない場合は、代表監督・引率を認める。
(8) 参加者は、開催要項及び参加申込書に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。
(9) 「16.帯同審判員」の条件を満たす審判員を帯同させること。
6. 登録人数 (1) 監督1名、コーチ4名、選手は11名以上無制限とする。
(2) ベンチ入りできる指導者は5名を上限とし、釧路地区サッカー協会3種委員会に届出を済ませた者であり、また、プログラムに記載された者とする。
(3) ベンチ入りできる選手は9名を上限とし、登録選手の中から試合毎に登録できる。
7. 競技規則 (1) 本年度(公財)日本サッカー協会制定のサッカー競技規則と通達、監督会議での申し合わせによる。
(2) 交代に関しては、競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から最大9名までの交代が認められる。(一度退いた競技者は再び出場することはない。)
(3) 本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
道東ブロックカブスリーグ及び、釧新旗リーグにおける警告の累積による出場停止処分の未消化分に関しては、本大会では適用されない。また、本大会の警告による出場停止処分に関しては、全道大会では適用されない。
(4) 本大会において、退場させられた者は次の1試合に出場できない。違反行為の内容によっては、規律・フェアプレー委員会でそれ以降の処置について決定する。
道東ブロックカブスリーグ及び、釧新旗リーグの退場による出場停止処分の未消化分に関しては、本大会では適用されない。また、本大会の退場による出場停止処分の未消化分については、全道大会でも適用される。

8. 競技方法
- (1) ノックアウト方式とする。
 - (2) 試合時間は60分（30分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）は原則として10分間とする。勝敗が決しないときは、PK方式により次回戦に進出するチームを決定する。但し、優勝決定戦において勝敗が決しない時は10分間（5分ハーフ）延長し、なお、決しないときは再度10分間（5分ハーフ）延長し、なお決しないときはPK方式により優勝チームを決定する。
 - (3) 今年度、道東ブロックカブスリーグ参入チームをシードとする。
 - (4) 試合の棄権は対戦チームの5-0での不戦勝とする。
 - (5) テクニカルエリアを設ける。
 - (6) 3位決定戦は行わない。
9. 表彰
- (1) 入賞は3位までとする。
 - (2) 1位には優勝旗を授与する。
 - (3) 3位までのチームに賞状を授与する。
10. 全道大会
- (1) 本大会優勝チームは北海道中学校体育連盟の主催する全道大会への参加を義務づける。
11. 個人情報の取り扱い
- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページへ掲載するために利用する。
 - (2) 選手の大会成績及び写真は、ホームページへ掲載するために利用する。
 - (3) 選手の生年月日・学年は、年齢を確認するために利用する。
12. 参加申込
- (1) 必要事項
 - (A) 参加意志確認
 - (B) 監督会議出欠確認
 - (C) メンバー表（プログラム用）
 - (2) 申込先
 - ① (A), (B)を次に送付すること。
釧路市立鳥取中学校 沼田 宛（必ずE-mailにて）
 - ② (C)を次に送付すること。
釧路町立富原中学校 伊藤 宛（必ずE-mailにて）
 - (3) 申込期限
 - (A) 平成30年5月30日（水）17：00必着
 - (B) 同上
 - (C) 平成30年6月22日（金）17：00必着
 申込は上記(A)～(C)が受理された時点で完了したものとする。
13. 選手登録変更
- 選手変更は、競技開始前までに大会本部に通告すること。
14. 組み合わせ
- 監督会議にて行う。
15. 帯同審判員
- (1) 参加チームは公認審判員（4級以上）を必ず帯同させること。
※全道大会においては2級以上の審判員の帯同が原則である。各チーム、とりわけ全道大会出場を目指しているチームにおいては、有級審判員の確保も考慮していただきたい。
 - (2) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとし、不帯同は認めない。不帯同の事実が判明した場合には、第6条の参加資格に重大な違反があったものとして、規律・フェアプレー委員会にそれ以降の処置を委ねる。
16. 負傷及び事故の責任
- 大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チームが負うこととする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行う。競技中の事故、移動中の事故に備え、各チームはその保障の準備をすることが望ましい。
17. ユニフォーム
- (1) ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別がしやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。
 - (2) シャツの前面・背面に選手番号をつけること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
 - (3) 審判が通常着用する黒色と同一または類似のユニフォームのシャツを用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。
 - (4) その他の事項については（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。

18. 照会先

釧路市立鳥取中学校 沼田 懇 まで

19. その他

- (1) 大会開催要項に上げられた各項目に背くような重大な違反、大会運営に重大な支障をきたすような行為、著しく競技を冒瀆するような行為については、規律・フェアプレー委員会にそれ以降の処置を委ねられる。
- (2) 出場チームは、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
- (3) 第1試合においては開始30分前、第2試合以降は前試合のハーフタイム時に、当該チーム監督はメンバー表と選手証、ユニフォーム(明確に判断できる場合は不要)を持参し、担当審判・競技責任者(可能であれば)を加えて大会要項の確認と出場停止選手の確認、ユニフォームの最終決定をマネジャーミーティングとして行う。
- (4) 開催要項に規定されていない事項については3種委員会において協議、決定する。
- (5) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は3種委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。